ベーシックレベル英語　前編

この講座は，高校英文法の範囲をまんべんなく学んでいくことをねらいとしたものです。基本的な問題を中心に，英文法をはじめから学習できるレベルとなっております。一方で，高校英文法で扱う範囲をまんべんなく説明していきますので，英文法の総合書的な役割も兼ねております。

受験学年で英語につまずいて一から学び直したい人や，高校に入ったばかりの人から社会人まで，あらゆる人の英文法のやり直しに適した内容となっております。そして，以下の心構えでのぞんでください。

英語の文とは，単に単語を並べたものではなくて，一定のルール（＝英文法）の基に成り立っている世界であること，そして，何となくではなく，そのルールを意識して読解や作文，会話に励むことが，正確な英語力を養う最短の道であること。そのことを理解した上で本講座の復習に励んでください。

英語学習の最初にもっていただきたい心構えとして，以下を挙げます。

①　急に英語ができるようにはならないこと
　⇒ 最初の３か月はがんばること
②　授業を受動的に受けないこと
　⇒ 復習を習慣にすること
③　英語は一度で身に付かないこと
　⇒ 復習で，何度も反復すること

壁にぶつかる度に，上記の三点を思い出して，前に進んでください。英語を通して，一人でも多くの人に良い世界が開けることを願っております。

肘井　学

目　次

第０講　英語学習のコツ

第１講　文の種類
Chapter 1　肯定文と否定文
Chapter 2　命令文
Chapter 3　疑問文①
Yes/No 疑問文・疑問詞疑問文
Chapter 4　疑問文②
否定疑問文・付加疑問文
Chapter 5　疑問文③ 間接疑問文
Chapter 6　感嘆文

第２講　文型と文の要素①
Chapter 1　文型の基本
Chapter 2　be 動詞と一般動詞
Chapter 3　一般動詞の変化①　規則動詞
Chapter 4　一般動詞の変化②　不規則動詞
Chapter 5　第Ⅰ文型 (SVM)
Chapter 6　There is [are] 構文

第３講　文型と文の要素②
Chapter 1　第Ⅱ文型 (SVC)
Chapter 2　第Ⅲ文型 (SVO)
Chapter 3　第Ⅳ文型 (SVO_1O_2)
Chapter 4　第Ⅳ文型から第Ⅲ文型への書き換え
Chapter 5　第Ⅴ文型 (SVOC)

第４講　時制①
Chapter 1　現在形
Chapter 2　進行形
Chapter 3　時・条件の副詞節
Chapter 4　過去形
Chapter 5　未来表現
Chapter 6　時制の一致

第５講　時制②
Chapter 1　完了形の基本 /
完了形① 継続用法
Chapter 2　完了形② 経験用法
Chapter 3　完了形③ 完了・結果用法
Chapter 4　過去完了形：
had p.p.
Chapter 5　未来完了形：
will have p.p.
Chapter 6　完了進行形：
have been ～ ing

第６講　助動詞①
Chapter 1　基本助動詞①
Chapter 2　基本助動詞②
Chapter 3　助動詞の疑問文の会話表現
Chapter 4　will
Chapter 5　need / dare
Chapter 6　助動詞の代用表現①
Chapter 7　助動詞の代用表現②

第７講　助動詞②
Chapter 1　助動詞＋have p.p. ①
過去の推量
Chapter 2　助動詞＋have p.p. ②
過去の後悔
Chapter 3　can・would の慣用表現
Chapter 4　may・might の慣用表現
Chapter 5　提案・命令・要求の that 節
Chapter 6　必要性の should と 感情・主観的判断の should

第８講　受動態
Chapter 1　受動態の作り方
Chapter 2　いろいろな受動態①
助動詞・完了形・進行形
Chapter 3　いろいろな受動態②
第Ⅳ文型・第Ⅴ文型
Chapter 4　いろいろな受動態③ 群動詞
Chapter 5　受動態 × 熟語
Chapter 6　They say that …の受動態

第９講　不定詞①
Chapter 1　不定詞の基本と三用法
Chapter 2　名詞的用法①
名詞的用法の基本
Chapter 3　名詞的用法②
形式主語と形式目的語
Chapter 4　形容詞的用法
Chapter 5　副詞的用法①
副詞的用法の基本
Chapter 6　副詞的用法② 結果
Chapter 7　副詞的用法③ in order to *do*

第 10 講　不定詞②
Chapter 1　不定詞の主語
Chapter 2　不定詞の否定・受動態・進行形
Chapter 3　完了不定詞
Chapter 4　seem to *do*　⇔ It seems … の書き換え
Chapter 5　be to 不定詞
Chapter 6　疑問詞 + to 不定詞

第 11 講　不定詞③
Chapter 1　不定詞を使った表現①
程度を表す表現
Chapter 2　不定詞を使った表現②
All S have to do is to *do* …
Chapter 3　不定詞を使った表現③
独立不定詞
Chapter 4　SVO + *do* を取る動詞
Chapter 5　SVO + to *do* を取る動詞
Chapter 6　代不定詞／使役・知覚動詞の受け身

第 12 講　動名詞
Chapter 1　動名詞の基本
Chapter 2　動名詞の主語・否定
Chapter 3　動名詞の完了形・受動態
Chapter 4　不定詞・動名詞の両方を O に取る動詞
Chapter 5　不定詞を O に取る動詞
Chapter 6　動名詞を O に取る動詞
Chapter 7　動名詞を使った表現①
Chapter 8　動名詞を使った表現②

第 13 講　分詞①

Chapter 1　分詞の種類

Chapter 2　分詞の役割①　名詞修飾

Chapter 3　分詞の役割②　補語になる

Chapter 4　感情動詞の分詞

Chapter 5　付帯状況の with

第 14 講　分詞②

Chapter 1　分詞構文の基本

Chapter 2　いろいろな分詞構文①
受動態・主語を示す場合

Chapter 3　いろいろな分詞構文②
分詞構文の否定・完了形

Chapter 4　分詞構文を使った慣用表現

第０講　　授業の受け方と英語の勉強法

この講座を受けてくださる方々の中には，中学生の方から社会人の方までさまざまな事情の下，英語学習をスタートする方々がいらっしゃるでしょう。どんな状況であろうと，英語初学者に必ず伝えたいメッセージは，

「英語はすぐにはできるようにならない」

これが最初のメッセージとなります。
ちょっとやったら何とかなるんじゃないか，1 か月やったけど，何だか…
こういう思いを抱かないためにも，最初にお伝えしておきます。

【授業】
　集中力が続くように，1 チャプター約 10 分の構成となっております。一気に全チャプターを見るのは大変ですので，チャプターごとに，飲み物を飲んでリフレッシュしたり，椅子から立って少し体を動かしたりして，次のチャプターに進むことをお勧めいたします。

【復習】
　英語学習のはじめのうちは，復習が非常に大切です。1 チャプターごとに，テキストを頭から見直して，問題を解き直す。そして，知識が完璧になるまで何度も書いて覚えたり，唱えて覚えたりを繰り返してください。

【復習テスト】
　1 チャプターの復習が終わるごとに，必ずテストで知識を確認してから先に進んでください。知識の定着には，単純に接触回数がものを言います。理想は，①授業⇒②復習⇒③復習テストの 3 回の接点です。

第１講　文の種類

Chapter 1　肯定文と否定文
Chapter 2　命令文
Chapter 3　疑問文① Yes/No 疑問文・疑問詞疑問文
Chapter 4　疑問文② 否定疑問文・付加疑問文
Chapter 5　疑問文③ 間接疑問文
Chapter 6　感嘆文

Chapter 1　肯定文と否定文

文の種類

肯定文	I am a student.	私は学生だ。
否定文	I am **not** a student.	私は学生ではない。
命令文	**Be** quiet.	静かにしなさい。
疑問文	Are you a student?	あなたは学生ですか？
感嘆文	What a beautiful scene this is!	これはなんて美しい景色だ！

否定文の種類

否定文には，be 動詞の否定文，一般動詞の否定文，助動詞がついた場合の否定文の大きく三種類がある。

(1) be 動詞の否定文：be 動詞のうしろに **not** を付ける（＊発音は強勢）

現在形の場合

・I **am not** a student.	私は学生ではない。
・You **aren’t** a student.	あなたは学生ではない。
・He **isn’t** a student.	彼は学生ではない。

過去形の場合

・I **wasn’t** busy yesterday.	私は昨日忙しくなかった。
・You **weren’t** busy yesterday.	あなたは昨日忙しくなかった。
・He **wasn’t** busy yesterday.	彼は昨日忙しくなかった。

(2) 一般動詞の否定文：動詞の原形の前に，**don’t [doesn’t], didn’t** を付ける

・I like soccer.	⇒ I **don’t** like soccer.
・He likes soccer.	⇒ He **doesn’t** like soccer.
・I liked soccer.	⇒ I **didn’t** like soccer.

(3) 助動詞の否定文：助動詞のうしろに **not** を付ける

・He may be a student.	⇒ He **may not** be a student.
・You can play tennis.	⇒ You **can’t** play tennis.

■確認問題

＊次の英文を，____に適する語(句)を入れて，それぞれ否定文に変えなさい。

1. I can do it myself.

   ⇒ I ______________________ it myself.

2. I was a student at this school.

   ⇒ I ______________________ a student at this school.

3. He liked melons.

   ⇒ He ______________________ melons.

4. He likes melons.

   ⇒ He ______________________ melons.

復習テスト　第１講 Chapter 1

＊次の英文を否定文に変えるとき，空所に入れるのにもっとも適切な語(句)をそれぞれ下の①～④から一つ選びなさい。

1. He is a teacher.
   ⇒ He (　　　) a teacher.
   ① don’t　② doesn’t　③ isn’t　④ wasn’t

2. She plays tennis.
   ⇒ She (　　　) tennis.
   ① doesn’t play　② can’t play　③ didn’t play　④ couldn’t play

3. I can speak English.
   ⇒ I (　　　) English.
   ① don’t speak　② can’t speak　③ didn’t speak　④ doesn’t speak

NOTE

ベーシックレベル英語　前編　解答

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

この講座は，これから広がる大きな英語の世界の基礎を固める大切な始まりです。何より重視してほしいのが，英語学習の習慣。授業を聞いて終わりにしない，復習の大切さ・英語学習の繰り返すことの大切さ，これを念頭に英語学習の良いスタートを切ってください。講義では，全訳はしませんから，この解答の掲載している全訳を参考にしてください。

授業⇒復習⇒復習テストのサイクルで，理解⇒定着⇒実践のサイクルで，英語力を徹底して高めていきましょう。

ベーシックレベル英語　第１講　解答

Chapter 1　確認問題

1. I **cannot [can’t] do** it myself.　私はそれを自分でできない。
2. I **wasn’t** a student at this school.　私はこの学校の生徒ではなかった。
3. He **didn’t like** melons.　彼はメロンが好きではなかった。
4. He **doesn’t like** melons.　彼はメロンが好きではない。

Chapter 2　確認問題

1. **Be** quiet in the classroom.
2. **Don’t be** noisy in the classroom.
3. **Let’s** sing a song together.

Chapter 3　確認問題

1. A: **Do** you like the place?　あなたはその場所が好きですか。
   B: No, I don’t.　いいえ，好きではないです。
2. A: **What** do you do on weekends?　あなたは週末何をしますか。
   B: I usually play soccer with my friends.　たいてい友人とサッカーをします。
3. A: **Who** broke the window?　誰がその窓を割ったの。
   B: Tom did.　トムが割りました。
4. A: **Why** was Mary so angry?
   なぜメアリーはそんなに怒っていたの？
   B: Because her brother told a lie.
   彼女の弟が嘘をついていたからだよ。

Chapter 4　確認問題

1. A: Didn’t you go there?　そこに行かなかったの？
   B: **No**, I didn’t.　行かなかったよ。
2. A: Can’t you speak English?　英語を話せないの？
   B: **Yes**, I can.　話せるよ。
3. They like fruits, **don’t they**?　彼らはフルーツが好きなんだよね。
4. You can’t run more faster, **can you**?　君はもっと速くは走れないんだよね。

Chapter 5　確認問題

1. I want to know **when you left for Tokyo**.
   私は君がいつ東京に向けて出発したのか知りたい。
2. I’m interested in **what your hobby is**.
   私は君の趣味が何なのかに興味がある。
3. I don’t know **where you are from**.
   私は君がどこ出身かわからない。

Chapter 6　確認問題

1. (**How**) pretty this flower is!　これはなんて可憐な花なんだろう。
2. (**What**) a beautiful scene this is!　これはなんて美しい景色なんだろう。
3. (**What**) beautiful flowers they are!　それらはなんて美しい花なんだろう。

復習テスト（解答）　第１講　Chapter 1

1. ③

He is a teacher.　　彼は先生です。

⇒ He (**isn't**) a teacher.　　彼は先生ではありません。

解説：
be 動詞の否定文は，be 動詞の後ろに not を付けてつくる。isn't は is not の短縮形。

2. ①

She plays tennis.　　彼女はテニスをします。

⇒ She (**doesn't play**) tennis.　　彼女はテニスをしません。

解説：
一般動詞の否定文は，動詞の原形の前に don't[doesn't]，didn't を付けてつくる。
この文は，三人称単数を表す She が主語の現在形なので，doesn't が適切。
doesn't は does not の短縮形。

3. ②

I can speak English.　　私は英語を話すことができます。

⇒ I (**can't speak**) English.　　私は英語を話すことができません。

解説：
助動詞の否定文は，助動詞の後ろに not を付けてつくる。can't は cannot の短縮形。